


おうじがだけ
⑥王子ヶ岳地区

<p>1. 風致景観及び自然環境の保全に関する事項</p>	<p>(1)概況 王子ヶ岳は巨岩・奇岩を随所にみることができるだけでなく、各展望地からは大槌島、小槌島、堅場島等備讃瀬戸の美しい島々や四国側の山々を眺望できる、備讃瀬戸を代表する好展望地である。 日の出や夕景が美しく、波穏やかな瀬戸内海を行き交う船舶や航跡が特有の景観を呈する。また、ソメイヨシノやヤエザクラ、コバノミツバツツジ、ヤマツツジの名所でもある。 視対象の島々(大槌島、祖父祖母島、堅場島、釜島等)は特別地域に指定され、適正に保全されている。一部樹木が展望を阻害している場所がみられる。</p> <p>(2)保全戦略 地元で眺望を維持していくための維持管理体制の目途が立った場合は、樹木が眺望を阻害している場所(特に新割山、桜園地)について、多島海景観が展望できるよう、樹木の伐採・剪定を実施する。</p>
<p>2. 適正な利用の推進に関する事項</p>	<p>(1)概況 四季を通じ、展望利用、花見(サクラ、ツツジ等)ピクニック利用がなされており、利用者も多い。 パラグライダーのフライトポイント、ロッククライミングのフィールドとしても人気が高い。 山麓の海岸部では、潮干狩り(高洲干潟、3月～9月の大潮の干潮時に姿を現す干潟。渡船あり。)や観光クルージングが行われている。休憩舎、ベンチ、トイレ、レストハウス、駐車場等が整備されている。 老朽化し、使用不能な施設(看板、ベンチ、灰皿等)も一部みられるほか、ノラネコの棲みつきや不法投棄等の問題もみられる(新割山、桜園地)。</p> <p>(2)利用戦略 王子ヶ岳の巨大岩については、落石の危険性があるため、関係機関が協力して危険箇所の点検を定期的に行う等安全確保に努める。</p>
<p>3. 目標</p>	<p>備讃瀬戸を代表する好展望地として、多島海景観の魅力を最大限引き出し、楽しめるような展望地であるとともに、人々が気軽に訪れ、展望以外にも自然環境を活かした、多目的な利用(ハイキング、花見、ロッククライミング、潮干狩り、クルージング等)ができる場所。</p>
<p>4. 指定地域</p>	<p>一帯が第二種特別地域に指定</p>
<p>5. 公園事業</p>	<p>王子ヶ岳渋川集団施設地区 ・王子ヶ岳渋川園地(岡山県、倉敷市、玉野市) ・王子ヶ岳渋川宿舎 ※未完成 ・王子ヶ岳渋川野営場 ※未完成 ・王子ヶ岳渋川給水施設(倉敷市) ・王子ヶ岳山上線道路(車道)(岡山県、倉敷市) ・王子ヶ岳山麓線道路(車道)(岡山県)</p>

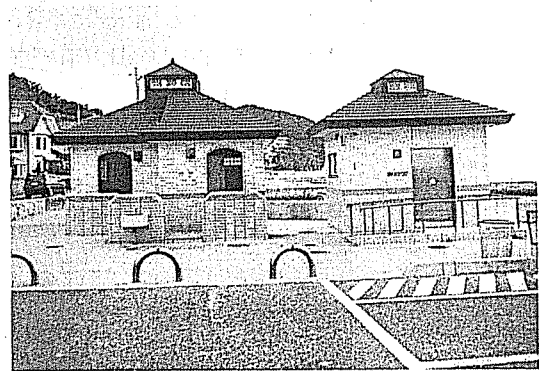
⑦渋川地区(渋川海岸)

<p>1. 風致景観及び自然環境の保全に関する事項</p>	<p>○概況 渋川海岸は、砂浜の背後に松林を有し、「日本の白砂青松 100 選」「日本の渚 100 選」「快水浴場 100 選」に指定されている。また、海岸からは備讃瀬戸の多島海や瀬戸大橋を望むことができ、夕景及び夜景は特に美しい。 塩害により、一部枯死しているクロマツが見られたが、平成 16、17 年度の環境省グリーンワーカー事業及び玉野市による樹木活性剤の散布、支柱の設置、枯損樹枝の除去等の対策が行われ、樹勢も徐々に回復しつつある。</p>
<p>2. 適正な利用の推進に関する事項</p>	<p>(1)概況 夏季(7月～8月)の海水浴利用が最も多く、岡山県内最大の利用者数を誇る海水浴場である。四季を通じてマリンスポーツが盛んである。 夏の海水浴期間は渋川海水浴場運営協議会(以下、「協議会」という。)が中心となり、監視員の配置等安全対策を講じているが、ゴミ(たばこの吸い殻、花火等)や騒音(水上バイク)等の問題が生じている。海水浴シーズン以外は特段の問題は生じていない。 園地(トイレ、シャワー)、野営場、宿泊施設及び駐車場等公園利用に必要な施設が整備されている。夏の海水浴期間は協議会が中心となり、施設の管理、美化清掃が行われている。(別紙2「渋川海水浴場運営協議会施設対策委員会議事録(抜粋)」以下、「議事録」という。)</p> <p>(2)利用戦略 特に、夏の海水浴シーズンにおけるゴミ及び騒音問題については、協議会が利用マナー向上への取組や、水上バイクの取り締まり等の対策を講じる。 使用の見込みのない老朽化した施設については撤去するよう、関係機関と共に所有者に働きかける。 渋川海水浴場の仮設売店などの設置については、施設の混雑や業者又は利用者間のトラブルを防ぐため、議事録を遵守するものとする。 当集団施設地区の宿舍事業の取扱いは、別紙8「王子が岳渋川集団施設地区(渋川地区) 宿舍事業の取扱方針」のとおりとする。</p>
<p>3. 目標</p>	<p>白砂青松の美しい海岸を保全しつつ、安全で快適な利用ができる、人々が気軽に訪れ集う、魅力ある海水浴場。</p>
<p>4. 指定地域</p>	<p>海岸部が第二種特別地域に指定</p>
<p>5. 公園事業</p>	<p>渋川は集団施設地区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・王子ヶ岳渋川園地(岡山県及び玉野市) ・王子ヶ岳渋川駐車場(岡山県及び玉野市) ・王子ヶ岳渋川野営場(岡山県) ・王子ヶ岳渋川係留施設(玉野市) ・王子ヶ岳渋川博物館(玉野市) ・王子ヶ岳渋川休憩所(玉野市及び民間) ・王子ヶ岳渋川宿舍(民間) <p>クロマツと白砂の渋川海水浴場</p> 

6. その他

(1) 国有財産の管理

[渋川] 施設内容 土地・・・2,289 m² トイレ 一棟・・・18 m² 他目的トイレ 一棟



国有財産施設（トイレ）

渋川駐車場は、主に海水浴利用者のための駐車場として各施設を整備充実してきている。施設の管理については、今後とも、玉野市および地元町内会の協力を得て、定期的に施設の点検を実施し、7、8月の利用集中期には特に快適な利用が出来るよう、維持していくものとする。

ゆがさん
⑧由加山地区

<p>1. 風致景観及び自然環境の保全に関する事項</p>	<p>(1)概況 日本三大権現の一つ、また厄除けの総本山として知られ、二千有余年の歴史を持つ。由加山と金比羅山の両参りとしても有名。 由加山神社と蓮台寺の参道周辺は、門前町として落ち着いたたたずまいを残す町並み景観を呈するが、一部老朽化若しくはシャッターが閉まったままの建物もみられる。 ツブラジイ、ソゴ等の常緑広葉樹を中心とした自然林(シイノキ林)がみられ、社寺林として保護されており、環境省の特定植物群落にも選定されている。</p> <p>(2)保全戦略 参道周辺については、規模・構造・デザインが一带の雰囲気をおかしくすることのないよう留意する。 門前町の老朽化した建物については門前町景観維持の観点から改修若しくは撤去を所有者に働きかける。</p>
<p>2. 適正な利用の推進に関する事項</p>	<p>(1)概況 由加山神社、蓮台寺への参拝客が多い。 由加山桜園地にはソメイヨシノが植栽され、休憩舎、ベンチ、案内板、トイレ、園路等の施設が整備されているが、サクラの植栽密度が高く、枯損木も多い。また、休憩舎、トイレ等は老朽化している。園地は展望、ピクニック、花見等人々の憩いの場ともなっており、以前は花見が盛んであったが、今はそれほどではない。 豊かな自然環境を有しているにもかかわらず、それらについて学べる解説板等がほとんどみられない。</p> <p>(2)利用戦略 園地内のサクラについては枯損木及び枯損枝の除去を行い、剪定等維持管理を働きかける。 休憩舎、トイレについては老朽化しているものもあるが、安全上の問題はみられないため、維持修繕、清掃等の維持管理に努める。 案内板の設置等自然観察の手助けとなるような手だてを検討する。</p>
<p>3. 目標</p>	<p>優れた自然景観と歴史のある神社、寺院、門前町を堪能できる山。</p>
<p>4. 指定地域</p>	<p>一帯が第二種特別地域に指定</p>
<p>5. 公園事業</p>	<p>・由加山園地(岡山県、倉敷市)</p>

⑨ 鷺羽山地区

ア. 鷺羽山

<p>1. 風致景観及び自然環境の保全に関する事項</p>	<p>(1)概況</p> <p>鷺羽山は標高 133mの岬状の台地で、巨岩も多く、また、備讃瀬戸に突出しており、三方を海に囲まれている。名の由来はこの山を東北から遠望すると、あたかも大鷺が翼をひろげた形に見えることから名づけられたものであり、江戸中期にはその名が文書にもあらわれている。</p> <p>六口島、釜島、松島及び塩飽諸島等多島海景観を望むことの出来る瀬戸内海国立公園随一の展望地であり、国の名勝にも指定されている。</p> <p>アカマツやクロマツが生育しており、下層にはコバノミツバツツジやヤマツツジ等が見られる。また、鳥類も豊富であり、留鳥のほか、ホトギス、ジョウビタキ等の渡り鳥も見られる。さらに、鷺羽山突端の久須美鼻付近には磯が発達しており、磯浜の動植物が見られ、鷺羽山一帯は自然観察の適地ともなっている。</p> <p>約2万年前の石器が収集されているほか、6世紀後半につくられた古墳等の文化遺産もみられる。</p> <p>平成16～18 年度に環境省グリーンワーカー事業により展望を阻害している樹木の伐採を行い、眺望が向上しつつある。また、鷺羽山の景観を考える会、鷺羽山地区パークボランティア等の団体があり、さまざまな活動を行っている。</p> <p>当初の瀬戸内海国立公園の候補地は小豆島と屋島のみであったが、鷺羽山からの展望のすばらしさが昭和の初めに見いだされた結果、鷺羽山を核心部として瀬戸内海国立公園は誕生した。</p> <p>(2)保全戦略</p> <p>伐採して展望の良くなった箇所が樹木により再び展望が阻害されることがないよう、関係機関とともに随時、現況把握を行い、必要な対策について検討する。</p> <p>鷺羽山の巨大岩については、落石の危険性があるため、関係機関が協力して危険箇所の点検を定期的に行う等、安全確保に努める。</p>
<p>2. 適正な利用の推進に関する事項</p>	<p>(1)概況</p> <p>岡山県を代表する観光地であり、利用者も多い(163 万5千人、H16 年岡山県調べ)。</p> <p>展望、ハイキング、自然観察、観光船等の利用がある。</p> <p>休憩舎、ベンチ、案内板、トイレ、レストハウス、園路等のほか、当該地における自然及び文化について学ぶことのできるビジターセンターも整備されているが、施設の一部が老朽化し、使用不能な箇所もみられる。また、一部展示内容も古くなってきている。</p> <p>利用者の多くが、第二展望台までの利用であり、多島海景観のすばらしい鷺羽山山頂やビジターセンターまで訪れる人が相対的に少ない。</p> <p>身体障害者等の場合は車で第二展望台及びビジターセンターまで行くことが可能である。</p> <p>駐車場入口の建物が老朽化している。</p>

	<p>(2)利用戦略</p> <p>第二展望台を中心とする利用だけではなく、^{わしやうざん}鷲羽山山頂、ビジターセンター等の利用誘導の方策、特にビジターセンター等への利用誘導策(案内、魅力ある展示内容、解説、観察会等)を関係機関等とともに検討する。</p> <p>ビジターセンターの今後のあり方(管理、運営、展示内容、観察会、広報等)について事業執行者及び関係機関等において検討する。ビジターセンターにおける使用不能なものについて撤去若しくは修理を検討するよう事業執行者に働きかける。</p> <p>駐車場入口の建物について撤去若しくは改修を検討するよう事業執行者を指導する。</p>
3. 目標	わが国最初の国立公園の原点の地として、塩飽諸島を中心とする多島海の展望や自然・史跡等を満喫できる山。
4. 指定地域	一帯が第二種特別地域に指定
5. 公園事業	<ul style="list-style-type: none"> ・鷲羽山園地(岡山県、倉敷市) ・鷲羽山宿舎(倉敷市、民間) ・鷲羽山博物展示施設(岡山県) ・下津井線道路(車道)

鷲羽山山頂より塩飽諸島
及び瀬戸大橋を望む

